

治療抵抗性になった 患者・家族の援助

新しい治療法が導入され、がん治療は進歩を続けてきました。

その一方で、治療抵抗性になったがん患者・家族に対して、
具体的な関わり方について学ぶ機会はありません。

悪い知らせを伝え、アドバンスケアプランニングを行い、BCS方針となった後に、
私たちはどのように関わり続けることが出来るのでしょうか？

励ましもなぐさめも通じない患者さんが、対話を通して笑顔になれる方策です。

がん医療に携わる医療従事者の皆様、そして将来のがん医療を担う学生の皆様に、
わかりやすい言葉、まねしやすい方法、誰かに伝えたい内容をお届けします。

患者支援、家族支援について、一緒に考えませんか。



日時

2026年11月7日(土)
14:45～17:00

場所

弘前プラザホテル 2階
「the Chelsea (ザ・チェルシー)」
(青森県弘前市代官町 101-1)

※駐車場はホテル駐車場をご利用ください。

開催
方法

会場(定員 80 名)および
Zoom 配信によるハイブリッド形式

※第二部のロールプレイにつきましては、オンライン参加の
方はご視聴のみとなります。

対象

医療従事者
医療系大学院生・学部生

皆様のご参加をお待ちしております



申込

申込フォームより
お申しください

URL: <https://forms.cloud.microsoft/r/RF9fwLE4NM>

申込
締切

会場参加締切 2026年11月4日(水)
(オンライン参加については、当日でも申込可能です)

プログラム

司会進行 佐藤 温

弘前大学大学院医学研究科 腫瘍内科学講座 教授

開会挨拶

石橋 恭之

弘前大学大学院医学研究科長

第一部 講演

「治療抵抗性になった患者・家族の援助」

めぐみ在宅クリニック院長

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事

講師 小澤 竹俊 先生

第二部 ロールプレイ



主催：北東北がん医療コンソーシアム
共催：東北広域次世代がんプロ養成プラン

お問い合わせ先

東北広域次世代がんプロ養成プラン 弘前大学事務局(相馬)
(弘前大学医学研究科 総務課学務グループ内)

TEL: 0172-39-5410 メール: ganpro@hirosaki-u.ac.jp

